

第40回

# 難病・遺伝医学 セミナー

講演：組織分散用リコンビナントコラゲナーゼの開発

2022年

7月20日 水 18:00-19:00

講師紹介：田中啓友先生

(株)ニッピ バイオマトリックス研究所

座長：岡崎康司（難病の診断と治療研究センター・ゲノム診療センター）

司会：新井正美（難病の診断と治療研究センター・ゲノム診療センター）

概要： 医学・生物学的研究においては、個体・組織レベルでの研究に加えて細胞レベルでの解析が非常に重要であり、近年ではシングルセルレベルでの解析の必要性が高まっている。組織から細胞を単離するための酵素としてClostridium histolyticum由来のコラゲナーゼ製剤が使用されているが、二種類のコラゲナーゼに加えて複数の中性プロテアーゼが含まれており、ロット間やロット内で活性のバラツキが見受けられるという課題がある。我々は活性の強いコラゲナーゼを産生するGrimontia (Vibrio) hollisae 1706B株を単離し、安定なリコンビナントコラゲナーゼを作製することに成功した。本セミナーではG. hollisae由来コラゲナーゼについて概説し、初代細胞単離の応用例としてマウス脾臓分離について紹介する。

申込方法：以下の申込フォーム・QRコードよりお申込みください。  
※開催日までに詳細と招待URLのご案内メールをお送り致します。

<https://forms.gle/ar2DsJRNgukCSdyk9>

LIVE 配信 (Zoom) にて開催

7月19日 (火) 17時締切



お問い合わせ

難病の診断と治療研究センター/ゲノム診療センター

新井/原田 (内線71407/5167)

共催：順天堂大学大学院医学研究科

順天堂大学大学院HP QRコード

